

## 令和3年度ファミリー・サポート・センターのアドバイザー研修事業実施業務委託 審査基準書

審査項目	審査内容	配点
ア 業務運営の確実性	事業遂行が可能な体制を構築しているか。	15
	実現可能なスケジュール案が提示されているか。	
	スケジュール管理を担保する体制となっているか。	
	個人情報の管理が徹底されているか。	
	当該事業の趣旨を理解し、事業を効果的に展開する知識を有しているか。	
イ 企画内容の優位性	事業実施に関する具体的な検討がなされているか。	15
	事業効果が期待できる提案となっているか。	
	自力実現性が高い提案となっているか。	
	関係する団体などとの連携を図るなど、事業の実施に柔軟性を有しているか。	
ウ 運營業務に対する熱意、 過去の実績	子育て支援の拡充に積極性を有しているか。	15
	子育て支援に関する高い知識を有しているか。	
	ファミリー・サポート・センターに関する専門的な知識を有しているか。	
	過去に同種の事業に取り組んだ実績があるか。	
エ 見積書の妥当性	見積書の内容に妥当性があるか。	5
	費用対効果の検証がなされているか。	